

# 指宿市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)【概要版】

## 第1章 計画の基本的事項

### 計画の趣旨

指宿市(以下、「本市」とします。)では、カーボンニュートラルの推進に取り組もうと、2021年4月、環境省から「ゼロカーボンシティ」の指定を受けました。

ゼロカーボンシティいぶすきの実現に向けて、市民、事業者、市が一体となって取り組むべく、「指宿市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」を策定し、達成すべき目標を設定し、その目標を達成するために行うべき施策に関する事項やその推進体制について定めます。

### 計画の期間

【計画期間】  
2026年度から  
2030年度までの5年間

### 【基準年度】

2013年度

### 【目標年度】

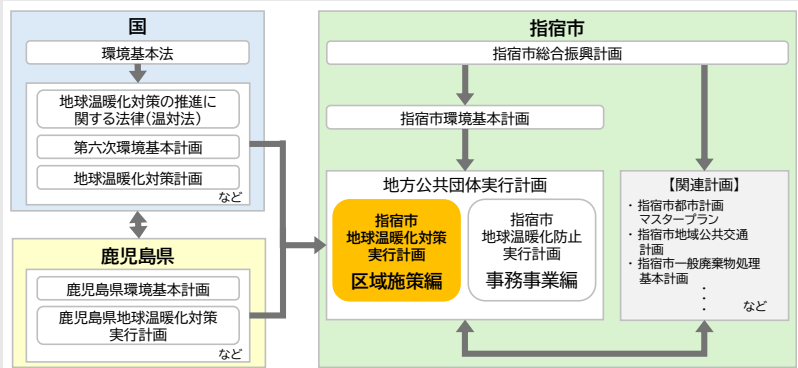
短期目標:2030年度

長期目標:2050年

※環境や社会情勢の変化などに対応するため、必要に応じて見直しを行う

### 計画の位置づけ

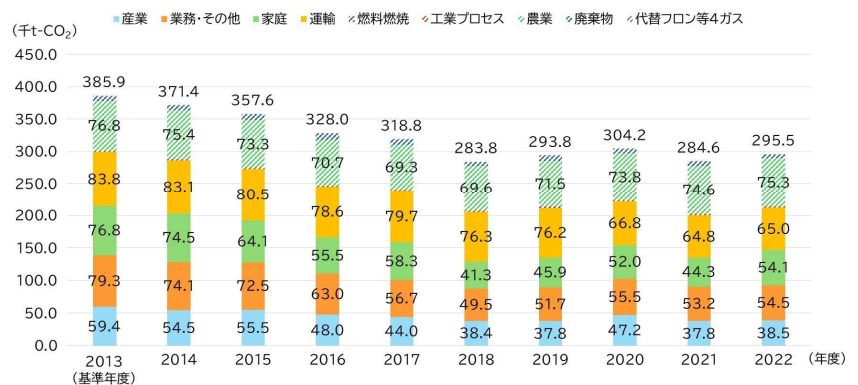
本市が目指す「ゼロカーボンシティいぶすき」を実現するために、環境保全分野はもとより、まちづくりや産業などあらゆる分野の関連計画と連携して推進します。



## 第2章 温室効果ガス排出量の現況

本市の温室効果ガス排出量は年々減少傾向にあり、2022年度(直近年度)は約295.5千t-CO<sub>2</sub>(基準年度比▲約23.4%)となっています。

部門・分野別では、農業分野が全体の約25.5%で最も大きく、次いで運輸部門が約22.0%となっています。



## 第3章 再生可能エネルギーの導入状況

本市における再生可能エネルギーは、2024年度時点で太陽光発電と地熱発電が導入されています。導入状況は年々増加しており、2024年度の導入量は太陽光発電が約62.6MW、地熱発電が約6.3MWで、太陽光発電が全体の9割以上を占めています。



# 第4章 計画の目標

## 本市の目指す将来像

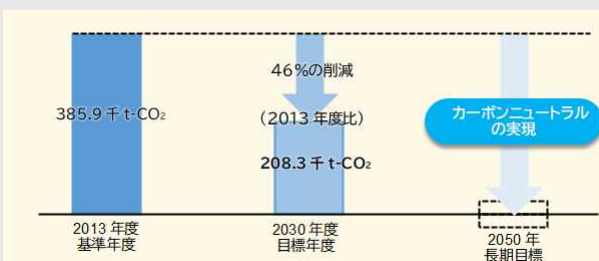
本市が目指す2050年の脱炭素社会のイメージイラストを作成しました。脱炭素社会の実現に向けて、市民・事業者・行政が一体となって、豊かな自然環境や日々の生活を維持しつつ、地域産業の持続可能な発展や地域活力の創造、再生可能エネルギーを活用した便利な暮らしを実現するまちを目指します。



## 温室効果ガス排出量の削減目標

本市の脱炭素社会の実現に向けて、地域特性や削減ポテンシャルを踏まえて削減する効果を見込んだ将来の温室効果ガス排出量を推計し、削減目標を設定しました。

【短期目標(2030年度)】  
2013年度比 **46%の削減**  
【長期目標(2050年)】  
**カーボンニュートラルの実現**



## 再生可能エネルギーの導入目標

本市の再生可能エネルギー導入ポテンシャルを踏まえ、2030年度までに導入を見込むことができるものについて、導入目標として設定しました。

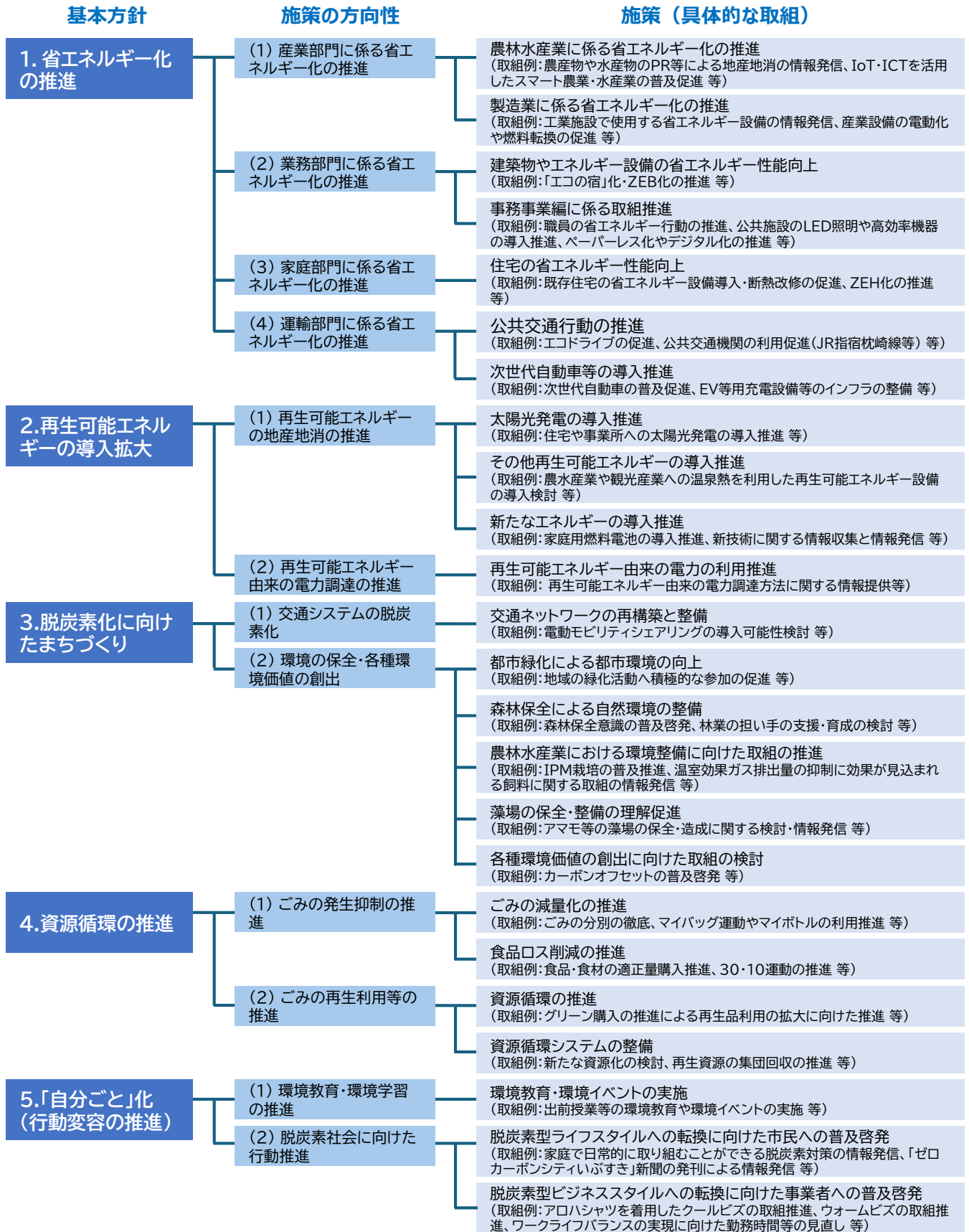
【短期目標(2030年度)】  
新規導入量 **11,771kW(太陽光発電)**  
累計導入量 **84,649kW**  
(太陽光発電+地熱発電)

再生可能エネルギーの種類	①既設導入量 (2021年度末)	②工事中・計画中の 導入量	③新規導入量	2030年度導入目標 (①+②+③)
太陽光発電	60,962	2,387	11,771	75,120
地熱発電	5,960	3,569	0	9,529
合計	66,922	5,956	11,771	84,649

# 第5章 削減目標達成に向けた取組

## 施策の体系

温室効果ガス排出量の抑制・削減に向けた施策体系を示します。本計画では、5つの基本方針に基づく各施策に取り組むことで、本市における地球温暖化対策を総合的に推進していきます。

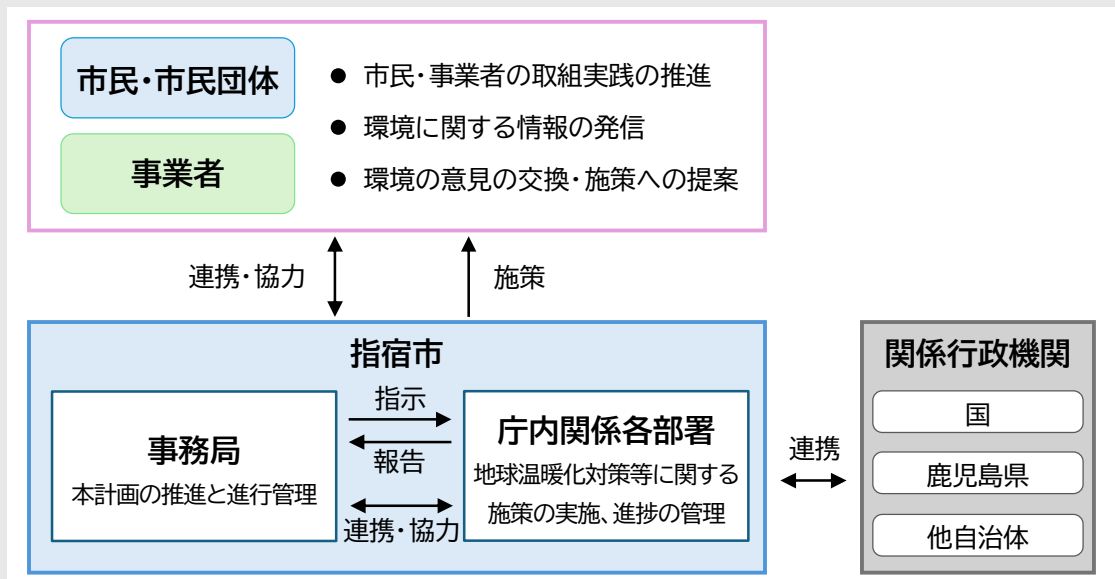


# 第6章 計画の推進体制と進捗管理

## 計画の推進体制

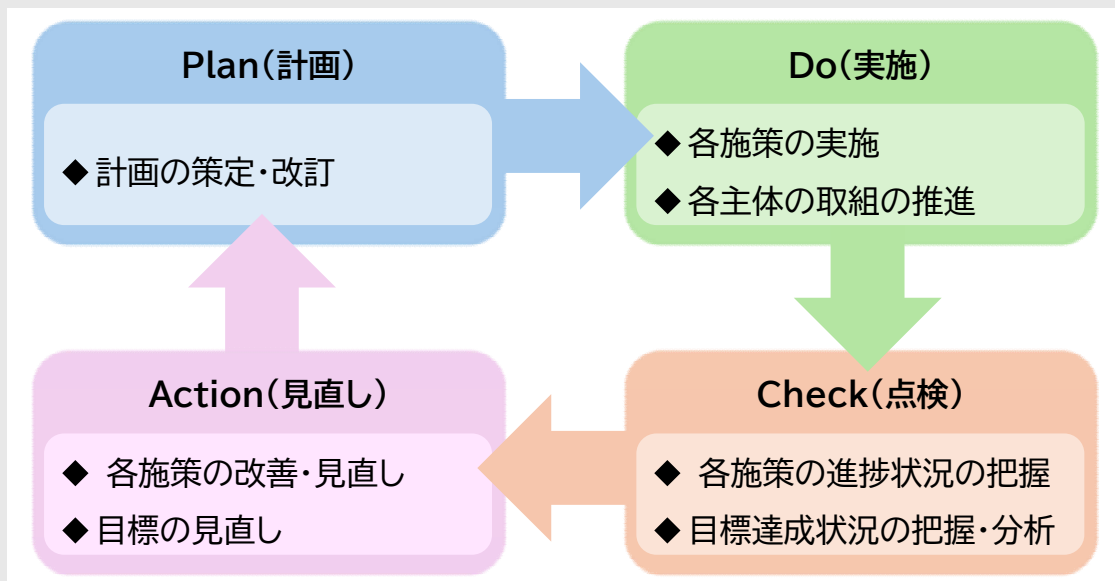
本計画の目標を達成するため、計画を総合的に推進する体制を整備します。

地域の脱炭素化を担当する部局・職員における知見・ノウハウの蓄積や、庁外部署との連携や地域とのネットワーク構築等も重要であるため、国・鹿児島県、その他関連機関などとの連携により、計画を効果的に推進します。



## 計画の進捗管理

本計画の実施および進捗管理は、関係部局と連携のもと、PDCAサイクルに基づく点検・見直しを行い、計画の継続的な改善を図ります。



指宿市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)【概要版】

2026(令和8)年3月

発行:鹿児島県指宿市  
〒891-0497  
鹿児島県指宿市十町2424番地  
TEL:(0993)22-2111

